

芦屋町地球温暖化対策実行計画（第4期）の推進状況を公表します

○ 地球温暖化対策実行計画とは

地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するため、町自らが事業者・消費者としての地球温暖化に配慮した行動に取り組む計画です。芦屋町では平成13年度に「第1期計画」を策定し、現在は32年度までの5年間の期間とする「第4期計画」に基づいた取り組みを推進しています。この第4期計画では、町内公共施設が排出する温室効果ガス（二酸化炭素）を平成26年度実績と比較して7.5%削減することなどの目標値を掲げ、その目標達成に向けた取り組み内容や評価方法等について定めています。

○ 地球温暖化対策実行計画の推進状況

平成29年度の温室効果ガス排出量に係る電力使用量については、夏季・冬季の節電の取り組みにより2.40%減少しており、ガソリン、軽油、灯油、A重油などの燃料使用量全体についても32.37%減少しています。しかし、液化石油ガス使用量については、給食センター建替えに伴う炊飯設備導入などのため30.45%増加しています。

平成29年度の電気・液化石油ガス・燃料の使用量に係る温室効果ガス排出量は、2,887,886.0kgとなり、基準である平成26年度実績と比較して27.12%の減少と、削減目標を大きく上回る結果となりました。

平成29年度の温室効果ガス排出量が減少した要因としては、電気使用量、燃料使用量の減少によりますが、主な要因は、再生可能エネルギーの推進、火力発電における化石燃料消費量の減少に伴い温室効果ガスの算出に用いる対象項目ごとに公表された排出係数のうち、電気使用量に係る排出係数が0.613から0.462と減少変更になったことによるものです。

また、その他の取組項目のコピー用紙の使用量については、両面コピーなどによる削減に努めましたが、8.82%の増加となりました。上水使用料については、節水に努めた結果、6.48%の減少となりました。

今後も、町政の推進に必要な事業の実施にあたっては、電気使用量、燃料使用量が増えることがないように、職員の環境に対する意識をより一層高めるとともに省エネルギーの設備・機器等の導入などで、エネルギー消費の無駄を省き、地球温暖化防止に向けて取り組みます。

皆さまも無理のない節電などの省エネ、燃料消費量や二酸化炭素排出量を減らし、環境にやさしい「エコドライブ」などの取組みによる地球温暖化防止に向けてのご協力をお願いします。

エコドライブのすすめ

エコドライブとは、燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につながる「運転技術」や「心がけ」です。

心や時間にゆとりをもって走ることや燃料消費量が少ない運転は、経費の削減になり、同乗者も安心できる運転です。また、交通事故の削減にもつながります。

1. ふんわりアクセル「eスタート」
やさしい発進を心がけるだけで燃費がよくなり、安全運転にもつながります。
2. ゆとりある車間距離で、加速・減速の少ない運転を
車間距離が短いと、無駄な加速・減速の機会が多くなり燃費が悪くなります。
交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。
3. 減速時は早めにアクセルを離そう
エンジnbrakeが作動し、燃費がよくなります。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジnbrakeを活用しましょう。
4. エアコンの使用は適切に
5. 無駄なアイドリングはやめよう
待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、エンジンを切りましょう。
6. タイヤの空気圧チェックを心がけましょう
タイヤの空気圧。
タイヤの空気圧が適正值より不足すると燃費が悪くなります。
7. 不要な荷物はおろそう
車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。
8. 迷惑駐車はやめよう
渋滞の原因となり他の車の燃費の悪化をもたらし、交通事故の原因にもなります。

(削減目標となる基準値(26年度)と29年度の実績の表) [別添2]

問い合わせ 環境・公園係 (TEL 223-3538)